

特集 令和6年度 敬老祝賀会

北中山連合町内会
北中山地区社会福祉協議会

まだ夏の暑さも続いていた9月8日の日曜日、北中山連合町内会と北中山地区社会福祉協議会の共同開催で、75歳以上の方を対象とした敬老祝賀会が、平成30年以来実に6年ぶりに開催されました。

北中山連合町内会・北中山地区社会福祉協議会

祝

令和6年度敬老祝賀会プログラム



10:00～ 開会 連合町内会長挨拶
御来賓紹介 代表よりご祝辞
一丁目 介護予防運動教室
「ときめき元気サークル」歌唱、軽運動
「リンゴの唄」「丘を越えて」
二丁目南 齋藤栄子様 踊り
「がまん坂」「むらさき雨情」
二丁目北 みんなで童謡を歌おう
「かもめの水兵さん」「紅葉」
ブレイクタイム ミニゲーム
四丁目 歌唱「四丁目音頭」
高橋千賀子様 踊り 「南部依積」
芸能一座 演芸
「どじょうすくい」男踊り、女踊り
銭太鼓
「きよしのズンドコ節」「河内音頭」

会食

閉会(中締め) 社会福祉協議会会長挨拶



今年度の活動計画に敬老祝賀会の開催を掲げ、具体的な打ち合わせを5月に開始。その後も夏まつりや防災訓練等と並行して準備をすすめ、なんとか6年ぶりの開催にこぎつけました。



現在、連合町内会傘下(三丁目を除く)の4つの町内には、500人を超える75歳以上の方がお住まいです。

当初は参加者の増加も予想されたため、小学校の体育館での開催を計画しましたが、スタッフを含めた参加者が100人程度でしたので、急遽コミュニティーセンターに会場を変更しての開催となりました。

コミュニティーセンターの正面玄関

そして、ようやくお食事の提供もできるようになりました。



食事はローズガーデンさんから調達。暑いので持ち帰りができないように、プラ重箱の器にいただきました。





支援者等スタッフは、早朝から準備に奔走。会場の準備をすっかり整えて参加者の来場を待ちました。



受付を済ませて会場へ。
スタッフが町内会ごとに区分けされたテーブル席へご案内。



ご来賓の御三方。右から北中山小学校校長の高橋正行様。同じく教頭の中久保光志様。左は北中山歯科クリニック院長、渋谷芳郎様。

午前10時となり、祝賀会の開始

スタッフや来賓の皆さま等も含め、総勢99名の参加を得て、6年ぶりの敬老祝賀会が始まりました。



佐藤重子連合町内会長の挨拶。当初会場を提供してくれた小学校関係者にも感謝の意。



北中山小学校の高橋校長先生から御祝辞をいただきました。敬老会への参加はめったにないかも。

一丁目

町内会役員でもある門真さんが、ご夫婦で代表を務める北中山の介護予防運動自主グループ、その名も『ときめき元気サークル』！

この「介護予防運動自主グループ」は、仙台市が高齢化対策として取り組む事業であり、泉区障害高齢課が推進する主要な活動の一つです。「介護予防運動サポーター」と呼ばれる、グループで中心的な役割を担う人材の育成・指導には、仙台市の健康増進センターがあたり、地域における周知・普及等は、地域包括支援センターがバックアップしています。

一丁目は、このサークルで活動するメンバーが、会場の皆さんといっしょに介護予防運動を行いました。



ときめき元気サークルのメンバーによる介護予防運動の実演



グループの最高齢、なんと95歳のメンバーが紹介されました(^_^♪
元気な秘訣は「よく寝ること」とか。

会場の皆さんもいっしょに！



介護予防には歌も有効ということで、「リンゴの唄」、「丘を越えて」を会場の皆さんと歌う。

二丁目南

踊りの名手 齋藤栄子様

久しぶりにすばらしい
踊りを拝見しました。

最初は「むらさき雨情」⇒
着物は鮮やかな紫色です



衣装を変えて「がまん坂」⇒

二丁目北

サロン会に参加の
皆さんが、総出で
ステージで合唱！

「かもめの水兵さん」
まさかここでこの
歌を歌えるとは、
思ってもみませ
んでした。

そして文部省唱歌
の「紅葉」



会場の皆さんも一体となって、元気に歌い上げました。「アーキノウーヒーニー・・・」

フレイクタイム

包装紙に包まれたトイレットペーパーを、何個重ねて積み上げられるかを3人で競うミニゲーム。優勝者は積み上げたトイレットペーパーをゲットできます。



包装紙で包んであるのが厄介なところ。
なかなかまっすぐには積み上がりません！

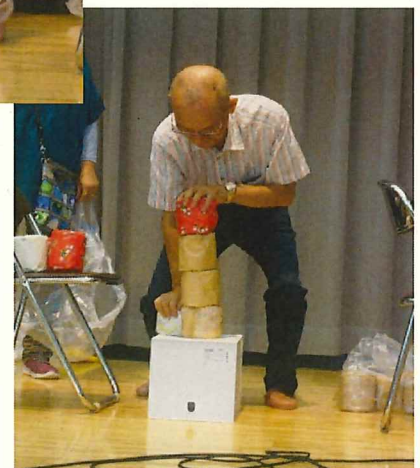


トイレットペーパーをゲットして喜ぶ
特別参加した芸能一座のメンバー



連合町内会長も挑戦！

こちらは地区社協
高橋会長の奮闘！



四丁目



四丁目には、輪踊りで有名な同級会音頭の曲に、町内の皆さんが創意工夫を重ねて歌詞をつけた、「四丁目サロン音頭」という替え歌があります。毎月行われるサロン会は、必ずこの歌を歌ってから始まります。

敬老祝賀会では、おそらく会場のほとんどの参加者が初めて聞く歌にもかかわらず、四丁目の皆さんといっしょにこの音頭を大合唱しました。



サロン会の皆さんはステージで「四丁目サロン音頭」を合唱。楽譜のカバーが粋ですネ！



そして、民生委員も務める高橋千賀子様による、「南部俵積」軽やかな身のこなしにアツパレです！



特別出演 芸能一座の皆さん



特別出演として、芸能一座からは5人の方にお越しいただきました。



迫力満点の銭太鼓。「きよしのズンドコ節」と「河内音頭」を披露していただきました。

芸能一座の皆さん



高齢者の活動拠点にもなっている、花京院の仙台市シルバーセンターでは、高齢者に学びの機会を提供するために、平成4年から「せんだい豊齢学園」を開講しています。

その学園の関係者や修了生が、趣味や特技を生かして様々な団体・サークル等を作り、生涯にわたって活動を継続しています。その活動の輪を「せんだい豊齢ネットワーク」と呼んでいます。

今回ご出演いただいた「芸能一座」の皆さんは、豊齢ネットワークの中でも中心的な存在で、様々な芸を披露しながら各種のイベントや施設の慰問等で、精力的に活動を展開している団体です。

演題の「どじょうすくい」は、島根県の民謡「安来節」の踊りです。島根県では「安来節保存会」により、毎年安来節の全国大会が開かれ、今回演じていただいた芸能一座の佐藤征司様は、「踊り(どじょうすくい)の部」で2度も優勝した経歴をお持ちです。私たちは北中山の敬老祝賀会において、幸運にも日本一のどじょうすくいを目にする機会に恵まれました。



佐藤征司様による日本一の「どじょうすくい(男踊り)」



「どじょうすくい」には女踊りもあります。こちらは優雅な踊りです。

